

第30回

聖トマス小崎巡礼



母への手紙

神の御助けにより、この手紙をしたためます。パードレ以下われわれ二十四名は、列の先頭を行く制札に書かれた判決文のように、長崎で磔刑を受けるため、ここまでまいりました。私のこと、またミゲル父上のこと、ご心配くださいませんように。バラインで早くお会いしましょう。お待ちしております。たとえパードレがいなくても、臨終には熱心に罪を痛悔し、イエズス・キリストの幾多の御恵みを感謝なされば、救われます。この世はほかないものですか。バラインの全き幸福を失わぬよう、努力なさい、ますように。人からどんなに迷惑をかけられても耐え忍び、すべての人に大いなる愛徳を施されますように。私のふたりの弟マンシオとフェリペと、どうか異教徒の手に渡さぬよう、ご尽力下さい。私は母上のこととわれらの主にお願ひいたしました。母上から私の知っている人々によりしく申し上げて下さい。罪を痛悔するのを忘れぬよう、再び重ねて申し上げます。なぜなら唯一の重大なことなのです。アダムは神にそむき、罪を犯しましたが、痛悔とあがきによりて救われました。

十二月二日 安芸の国 三原城にて。

ともに祈り ともに歩みましょう

日時 2019年1月20日(日) 9:30 ミサ～

場所 三原カトリック教会 ～ JR本郷駅まで13km

主催 三原カトリック教会 Tel 0848-62-4514

協賛 備後協働体 (福山・尾道・三原)

JR本郷駅 上り 15時02分・32分・16時02分 下り 15時00分・29分・51分